

ガーデネクス便り



ドイツの国際見本市 spoga + gafa の英国パビリオンに
3メーカーが画期的・便利な灌水用品を出品



Hydrogarden社の自動灌水式ポット。
トレイに溜めた水(と液肥)が植物に適度な給水をしてくれる

Irrigatia社のソーラー式
自動灌水システムは天候
に応じて灌水の量を調整。
旅行などで家を離れると
きも安心だ



微細な穴から水がしみ出す
Porous Pipeのパイプ。水
の使用量を最大60%も減
らすことができる

ドイツのケルンで9月3日から5日まで、世界のガーデニングマーケットをけん引する国際見本市 **spoga + gafa** が開催されます。この見本市で、イギリスのメーカーは業界最新の革新的な製品を発表して、常に存在感を示してきました。英国の出展社を組織する **Gardenex** (英国ガーデン&レジャー製品製造輸出業者連盟) は今年も会場に英国パビリオン(ホール9.1、スタンドC34)を設け、日本をはじめ海外から訪れるバイヤーを歓迎します。



spoga + gafaには、英国のガーデン製品の成長分野から、生分解性の播種用ポット、レイズドベッド、自動灌水システム、ギフト用品などが出品されます。また、ソーラー発電を利用したライトや屋外用冷蔵庫、防鳥・防獣用品、装飾性の高いオベリスクなども見逃せません。その中から今号では、効率的な灌水を提案する3つのメーカーの製品をご紹介します。

まずは、**Hydrogarden**社(ホール9.1、スタンドD31)。同社では、最低限の管理で最大の収穫をもたらすため設計された自動給水式の鉢植えシステム「PLANT!T GoGro」を展示します。特許製品であるGoGroはポットと水が溜まるトレイがセットになっており、毛細管現象で植物に必要な水が行き届くようになっています。この水

に混ぜて、植物の成長を促す液肥「VitaLink Try ME Pack」も用意されています。

Irrigatia社(ホール6.1、スタンドD41a)は、天候に応じたソーラー発電の自動給水システムを展示します。エコシリーズとして定評のある、雨水タンクから直接水をくみ上げるタイマーは、天候に応じて給水時間を調整します。つまり、日照時間が長いほど、多くの水が植物に供給されるのです。設置や操作は簡単でガーデニング初心者にも扱いやすく、経験豊富なガーデナーはより高性能な灌水方法を取り入れることができます。

そして、3つめのGardenexメンバー企業は、**Porous Pipe**(ホール9.1、スタンドD32)。同社の名前は、日本のみなさんも聞いたことがあるのではないのでしょうか。水を賢く使う多孔性のパイプやホース、給水キットを同社では製造しています。これら製品は、従来の灌水方法よりも最大60%の水を節約できるすぐれものです。



残念ながら今年はspoga + gafaに行けないバイヤーや、英国製品の取り扱いに興味があるバイヤーの方は、Gardenexまでお気軽にご相談ください。

Gardenex (英国ガーデン&レジャー製品
製造輸出業者連盟)

TEL +44 (0) 1959 565995
http://www.gardenex.com

FAX +44 (0) 1959 565885
Eメール info@gardenex.com

報道関係の問い合わせ

Gardenex国際PRコンサルタント Peter Evers

TEL/FAX +44 (0) 7779 617965 Eメール news@internationalgardening.com